

令和3年度 第2回鹿児島市男女共同参画審議会 会議概要

日 時	令和3年11月12日(金) 10時00分～12時10分
場 所	サンエールかごしま 5階 特別会議室
出席者	<p>委員16名 山田委員(会長)、笹川委員(副会長)、石走委員、大重委員、大石委員、川崎委員、小嶋委員、瀬戸口委員、曾田委員、瀧川委員、竹之下委員、花田委員、福島委員、藤田委員、松野委員、三輪委員 (欠席:黒岩委員、竹林委員、村山委員、渡委員)</p> <p>市民局長、人権政策部長、男女共同参画推進課長、係長ほか2名</p>
会次第	<p>1 開会 2 勉強会 SDGsとジェンダー 3 議事 第3次鹿児島市男女共同参画計画(素案)について 4 閉会</p>
議事概要	<p>○資料1の7・8ページのII-5-(1)はSDGsゴール8のターゲット8が該当するのではないかと是非検討を。</p> <p>○「自治会長に占める女性の割合」の目標値が少し低いのではないかと。なぜ15%とか20%にしないのか。もう少し力を入れて自治会のレベルでも女性を登用しないといけないという気運を。</p> <p>○目標と同時に、両性を会長に立てるよという市町村の周知があるともう少しアップするのではないかと。</p> <p>●目標値については国が令和7年度10%という数値があり、鹿児島市の過去の伸び率など実績を参考に設定している。</p> <p>○「市内事業所の女性管理職の割合」は16.2%の現況値から24.8%にということだが、政府目標の30%になかなか届かないという現状はあるが、あえてここに力を入れるということによって30%を打ち出しても良いのではないかと。</p> <p>○広報・啓発、意識啓発の強化というところで、SDGsのゴール4「質の高い教育をみんなに」をもっと増やしてもいいのではないかと。</p> <p>○「地域・防災における男女共同参画の推進」の所に消防吏員の指標が加えられているが、災害時には女性や子どもの方が影響を受けるというのもあるので、女性の言葉を伝える吏員がいるということは本当に大事だなと思う。また、自治会長に占める女性の割合というのは、役場の方で進められるものではないが、目標を高く掲げてというのは必要なのかなと思う。</p> <p>○資料1の22ページ、推進施策(1)にSDGsのゴール11をつけてほしい。 7・8ページのマトリックスと見比べることはなかなかないので、各推進施策のところにゴールのマークを入れてほしい。</p>